

いわみざわ市の教育

—特集— 部活動が変わる！

- 食育を考える
- 岩見沢郷土科学館で作ろう学ぼう！
- 郷土科学館ヘプラネタリウムを見に行こう
- ALT を紹介します



岩見沢市教育委員会 Facebook

市内の教育に関する行事の情報、市教委ホームページの更新情報などを発信していますので、ぜひ「いいね！」してください。
<http://www.facebook.com/edu.iwamizawa>



【写真の紹介】9月2日図書館にてナイトライブラリーが開催され、フルート演奏会が行われました。今回の教育広報では、部活動地域移行について特集します。

部活動が変わる！

—中学校では多種多様な部活動が行われており、入学した生徒は好きな部活動を選んで先輩や友人と共に部活動で切磋琢磨する—

そのような『部活動』が、大きな変革の時代を迎えています。

令和4年6月、スポーツ庁が設置した“運動部活動の地域移行に関する検討会議”は、休日の運動部活動から段階的に「地域移行」を進めると提言を出しました。

全国で部活動のあり方が見直され始めたいま、岩見沢市においても、将来にわたり子ども達がスポーツ・文化・芸術に親しむ機会の確保にむけ、部活動の地域移行を進めます。



部活動の何が問題？

子どもがいない！

30年前（平成4年度）は3,200人以上いた中学生が、令和4年度では1,700人あまり。令和3年度に生まれた子どもが中学3年生になる頃には、中学生全体で1,000人程度にまで減少が見込まれます。



部活がない！

生徒数の減少に伴い、学校では部活そのものが維持できなくなっています。特に団体競技の場合、単独学校ではチーム編成ができず、他校と「合同チーム」を作って活動している競技も少なくありません。

指導者がいない！

生徒数の減少に伴い、1校当たりの教員数が減少しています。指導経験がない部活動を担当しなければならない教員もいます。教員の働き方改革が注目されている中で、休日を含む部活動指導の負担が大きくなっています。

もうすでに…

進学した中学校に希望する部活動がない！

単独学校でチーム編成ができない！

専門性のある指導が受けられない！



岩見沢の中学校でも部活動が維持できなくなってきました…



これからの部活動のイメージ

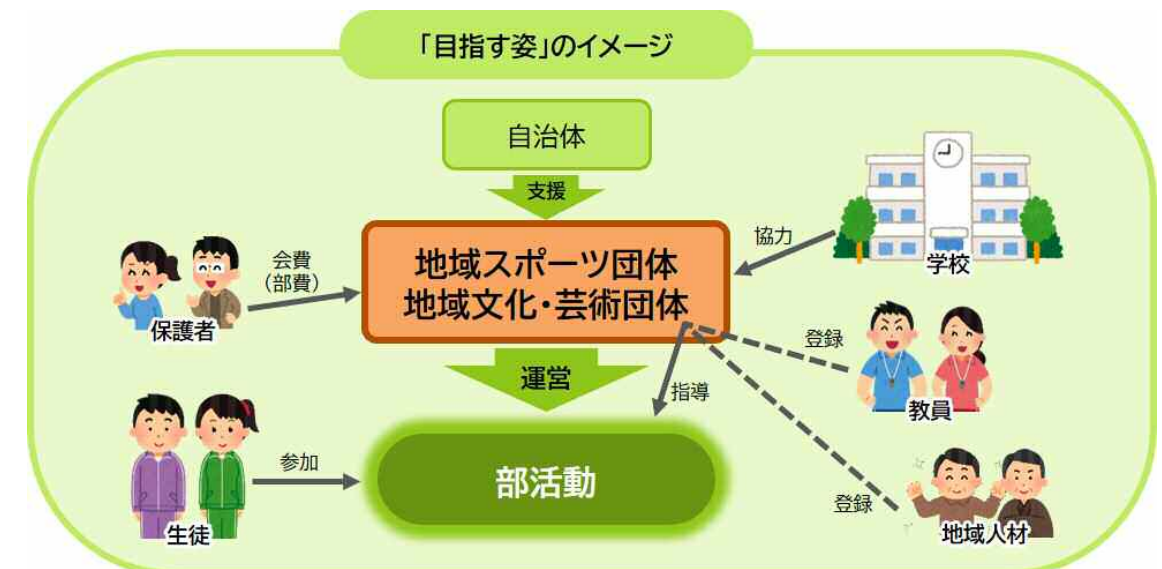
（出典）
運動部活動の地域移行に関する検討会議提言
文化部活動の地域移行に関する検討会議提言

◎部活動の地域移行により少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちがスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができる機会を確保。このことは、学校の働き方改革を推進し、学校教育の質も向上。

◎スポーツは、自発的な参画を通して「楽しさ」「喜び」を感じることに本質。自己実現、活力ある社会と絆の強い社会創り。部活動の意義の継承・発展、新しい価値の創出。

◎文化芸術は、豊かな人間性を涵養し、創造力と感性を育む等、人間らしく生きる糧となるものであり、地域移行を契機に、生徒や保護者等が地域の文化芸術活動に参加し、地域における文化芸術の発展を主体的に形成、さらには地域社会を豊かにすることにつながる。部活動の意義の継承・発展、新しい価値の創出。

◎地域の持続可能で多様なスポーツ・文化芸術に親しむ環境を一体的に整備し、子供たちの多様な体験機会を確保。



◎まずは、休日の部活動から段階的に地域移行していくことを基本とする

◎目標時期：令和5年度の開始から3年後の令和7年度末を目途

◎平日の部活動の地域移行は、できるところから取り組むことが考えられ、地域の実情に応じた休日の地域移行の進捗状況等を検証し、更なる改革を推進



◆令和4年度 みんなで教育を考える日◆

◆日程 令和4年11月12日（土）

◆場所 岩見沢市生涯学習センターいわなび

北海道教育大学岩見沢校の山本理人教授が部活動地域移行を含むスポーツ・芸術による学びについて講演を行います。ぜひご参加下さい！



【お問合せ先】学校教育課学校教育係 電話 0126-35-5125

食育を考える

食育とは、様々な経験を通じて、「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。

子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校においても積極的に食育に取り組んでいくことが重要となっています。



食育が重要なワケ

食に関連した近年の問題



食べる力は生きる力

食に関する知識を身に付け、健康的な食生活を実践することで、心と身体の健康を維持し、生き生きと暮らすために、食育を通じて、生涯にわたって「食べる力」＝「生きる力」を育むことができます。

食生活と健康

食生活と健康は深く関係しています。
栄養バランスのとれた、規則正しい食生活をするための大事なことは コチラ↓



朝ご飯をきちんと食べよう！

- 1日のパワーの源！
- 寝ている間に低下した体温を上昇！
- 1日の活動の準備を整える！

1日の食事を規則的にとり、生活リズムを作っていくことが、健康的な生活習慣にもつながります。朝ごはんを、生き生きとした1日のスタートを切りましょう！

栄養バランスを考えよう！

- 主食、主菜、副菜の組み合わせ！
- 栄養バランスを意識！

学校給食では、1日に必要とされる量のおよそ1/3をとるようにバランスを考え、献立が作られています。残りの2/3は家庭での食事ですっきりとりましょう。

美味しくて魅力のある学校給食

学校給食では、成長期にある子どもたちの健康を保ち、よりよく成長できるよう、家庭で不足しがちなカルシウムなどの栄養素を補うためのメニューや生活習慣病などの予防にも配慮しています。

栄養教諭が工夫をしながら、美味しくて魅力のある学校給食を作っています。



岩見沢市学校給食キャラクター



たんたん



ニン太



学校給食のホームページ
給食だよりやレシピも公開しています！

【お問合せ先】学校給食課管理係 電話 0126-22-4008

岩見沢郷土科学館で作ろう学ぼう！

科学工作教室（『いわみざわチャレンジスクール』の一環として開催）や「郷土科学館友の会」と連携し、天体教室や科学教室など、小・中学生、一般の方々を対象に様々な事業も行っています。



いわみざわチャレンジスクール事業（郷土科学館分）

事業名	開催日時	対象	開催場所	参加費
ミニ・プラネタリウムづくり	9月17日（土） 10：00～12：00	小学生 （小1・2年は保護者同伴）	郷土科学館	1,200円
天体望遠鏡づくり	9月24日（土） 10：00～12：00	小学生 （小1・2年は保護者同伴）	郷土科学館	1,700円
ペットボトル・エコライトづくり	10月1日（土） 10：00～12：00	小学生 （小1・2年は保護者同伴）	郷土科学館	500円
ミニ・ソーラーカーづくり	10月22日（土） 10：00～12：00	小学生 （小1・2年は保護者同伴）	郷土科学館	800円
親子でクリスマスキャンドルづくり	12月17日（土） 10：00～12：00	親子 （小学生と保護者）	郷土科学館	400円 （保険料含）
エアーマグセルカーづくり	1月14日（土） 10：00～12：00	小学生 （小1・2年は保護者同伴）	郷土科学館	1,000円
親子で万華鏡づくり	2月4日（土） 10：00～12：00	親子 （小学生と保護者）	郷土科学館	400円
科学館まつり	3月4日（土） 3月5日（日） 10：00～15：00	幼・小学生～一般	郷土科学館	100円



『郷土科学館友の会』が主催する事業（郷土科学館共催）

事業名	開催日時	対象	開催場所	参加費
天体教室② 「土星・木星と夏と秋の星空観察」	9月24日（土） 19：00～20：30	小学生～一般 （小中学生は保護者同伴）	郷土科学館	無料
科学教室②「燃焼と爆発」	10月29日（土） 10：00～12：00	小学生 （小1・2年は保護者同伴）	郷土科学館	無料
天体教室③「皆既月食の観察」	11月8日（土） 18：30～20：00	小学生～一般 （小中学生は保護者同伴）	郷土科学館	無料
科学教室③ 「実験で学ぶ天気の変化」	11月19日（土） 18：30～20：00	小学生 （小1・2年は保護者同伴）	郷土科学館	無料
天体教室④ 「冬の三角とオリオン大星雲の観察」	2月21日（土） ～26日（木） 18：30～19：30	小学生～一般 （小中学生は保護者同伴）	郷土科学館	無料

【お問合せ先】 岩見沢郷土科学館 電話 0126-23-7170

郷土科学館へプラネタリウムを見に行こう

岩見沢郷土科学館では、児童生徒への科学教育啓発と郷土岩見沢の歴史を語り伝える活動を行っています。

また、プラネタリウムでは四季に応じた番組編成と、ご入館日にあわせた岩見沢の星空を投影しています。



当館のプラネタリウム装置「コニカミノルタ製・10」は国立科学博物館の未来技術遺産に登録されている機種で、6等星まで約5000個の恒星を映し出す性能を持っています。

★ご利用のご案内★

☆開館時間 午前9時30分～午後5時（火曜日は午後1時30分～）

☆休館日 月曜日・年末年始（12/29～1/3）

★プラネタリウム開演時間★

★料金★

火曜日			15:15
水～土曜日		13:30	15:15
日曜日・祝日	11:00	13:30	15:15

区分	入館	プラネタリウム
一般	310円	210円
高校生	210円	150円
小中学生	100円	100円

☆プラネタリウムには入館料も必要です。

☆団体は20名以上で、料金は2割引となります。

【お問合せ先】岩見沢郷土科学館 電話 0126-23-7170



ALTを紹介します



岩見沢市は、各小中学校と緑陵高校に外国語指導助手（ALT）を配置しています。ALTは、学校で外国語活動及び英語の授業における補助を行うほか、教育委員会主催の「土曜キッズ英会話」や「英検学習会」で講師を担当したり、岩見沢市の姉妹都市であるアメリカ・ボカテロ市との交流など、さまざまな活動に参加しています。



ブラウン・ギャレット・トーマス Brown Garrett Thomas

国籍：アメリカ

配置校：東光中、岩見沢小、第一小

バラ園に行くことや冬にスキーを習うのを楽しみにしています！



バーカー・クリストファー・ジェームズ Barker Christopher James

国籍：イギリス

配置校：明成中、日の出小、南小学校

特に岩見沢市の有名な天狗まんじゅうを食べてみたいです。そして、雪に覆われた美しい景色を見ることが、岩見沢市民の方やALTの皆さんにお会いするのが楽しみです。

【お問合せ先】指導室 電話 0126-35-5127